

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	午前のレクリエーションは皆が参加しやすい歌会、それ以外はテレビを観ている時間が多くなってきている。今後はレクリエーションの幅を広げていきたい。	楽しみながらレクリエーションに参加できるようにしていきたい。また、生活の中にリハビリテーションを取り入れながら、身体的な活動も行っていきたい。	職員一人ひとりが枠に捉われないで、個々の得意分野でレクを進めるのも良い。歌を歌いながら軽体操を行う、脳の働きを助ける為にしりとりを行う等を取り入れていきたい。	12ヶ月
2	49	利用者の身体的な状況から困難な点も多くなってきており、毎年課題に掲げる外出支援を、全職員が意識を持ち続ける事が出来るように、今後も継続していきたい。	天候・体調等を見ながら、可能な限りの外出支援を実行できるように心掛ける。すこしの時間でも、外気に触れる時間を設けるように意識を持つ。	前年同様に3名の外出支援担当者を中心に推進していく。ホームでの必要な物品等の買い物を利用者と一緒にしる事も引き続き行っていく、利用者個々の希望を聞き出し、その希望に沿えるように努めていきたい。	12ヶ月
3	26	ケアマネージャーから介護計画・モニタリングの口頭での説明が出来ているご家族に限られている為、一人ずつでも多くの方に説明のできる機会を設けたい。	ご家族の来訪時に、現在のご本人の状況を話すと共に意見・要望をお聞きし、介護計画の説明・モニタリングを行う。	仕事をされている方・遠方の方が多く、お会いできる日が少ない為、事前に来訪日が解っている方は、ケアマネージャーが時間を合わせて説明を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。